

長崎市立図書館教養講座  
(夏休み特別企画)

入場無料

講演概要

# 『海からのメッセージ』 In ながさき

平成23年**8月21日(日)**14時～16時(13時30分開場)

会場:長崎市立図書館(1階 多目的ホール)  
定員:120名(先着)

## 応募方法

メール、FAX又は電話にて、代表者の住所、氏名(ふりがな)、聴講希望人数をご記入(ご連絡)の上、お申し込み下さい。(8月17日(水)必着)

(定員になり次第締切)

●会場  
長崎市立図書館(長崎市興善町1-1)  
●交通  
路面電車:  
五島町電停下車 徒歩7分、  
桜町電停下車 徒歩5分、  
賑町電停下車 徒歩5分  
バス:  
市役所方面行き興善町バス停下車 徒歩1分

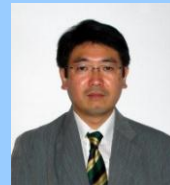


## 『有明海・八代海で発生する赤潮と気象・潮流との関係』

独立行政法人水産総合研究センター  
西海区水産研究所

有明海・八代海漁場環境研究センター

資源培養グループ長 松山 幸彦



赤潮は発生したものが風に吹かれたり、潮に流されたりします。ある日突然、海が真っ赤に染まる・・・。

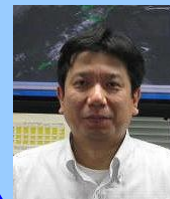
それは流されて来た赤潮かもしれません。普段は目に見えない複雑な潮の流れについて、赤潮を例にとってお話します。

## 『いろいろな海の波—あびき・つなみなど—』

長崎海洋気象台 海洋課長 野崎 太  
火山防災官 下川 雅章



広い海の中にはいろんな波で満ち溢れています。普段よく目にする海の波といえば、海の上を吹く風で起こる波(「かざなみ」といいます)ですが、この他にも別の原因で発生する波があり、それぞれが違った特徴を持っています。海の波で最も大きな力を持っているのが「津波」です。津波は海底の地震に伴って発生します。山が崩れて海に勢いよく流れ込むことで大きな津波が起こったこともあり、島原半島での歴史的記録にも残されています。長崎港でよく発生する「あびき」も海の中に見られる波の一つで、津波と似た性質を持っています。



このようないろいろな海の波について分かりやすくお話しするとともに、気象庁が発表する津波や地震に関する情報についてもお話します。津波に遭遇した場合にどのように行動すべきかなど、自らの命を守るためにぜひ知っておいていただきたいこともお話しします。

## 本講演会に関するお問い合わせ先・申込先

長崎海洋気象台業務課

電話:095-811-4862

Fax:095-829-3242

メール:nagasaki@jma-net.go.jp

西海区水産研究所業務推進課

電話:095-860-1627

Fax:095-850-7767

メール:www-snf@fra.affrc.go.jp

